進学塾アペックス ア成30年 5月吉日

新学期が始まって早一か月が経ち、新学年の生活も慣れて、落ち着き始めた頃です。春めいた陽気も日増しに強さを増し、夏に向け、気持ちも活動も一段と活発に動き出したくなる季節ですね。

大型連休も間近に控え、生活のリズムを崩しやすくもなりますので、まずは新生活のリズムを整えるよう努めましょう。新生活の緊張が緩むこの時期に間違っても、五月病なんてならぬよう心がけてください。目標設定のある受験生には、五月病に陥るヒマも有りませんので、しっかりと生活リズムを整えながら、ゆるぎない目標設定の為の心を仕上げてください。

全ては、意志あるところから道は開けてきますので…。

おしらせと今月の行事予定

※新任講師のご紹介※

この4月より0B講師として、皆さんと 一緒に、楽しくも厳しく、学習を通じ て共に成長を願い、ご尽力戴きます。 アペックスでは小学3年から高校卒業 まで通塾し、大阪女学院中学を合格後、 同高等学校を卒業され、現在龍谷大学 で経営、経済を中心に学ばれています。 目標に向かって粘り強くやり抜く努力 家で、アメフト応援チアダンスを続け、 又週末のドライブを趣味にしています。 得意科目は、国語、数学、英語です。

今月の予定 ※ 塾の休日に注意 ※ ● 4月30…休講【年間調整日】 ● 5月1日…休講【年間調整日】 ● 5月2日…休講【年間調整日】 ● 5月2日…休講【年間調整日】 ● 5月3日…赤法記の日【休講】 ● 5月5日…おりの日【休講】 ● 5月5日…おりの日【休講】 ● 5月7日よりの日【休講】 ● 5月7日よりの日【休講】 ● 5月7日よりでも、振替授業をに、※休講期間内でも、振替授業をに、※休講期間内でも、ださい!!

スマホが学力を破壊する (集英社新書) 川島 隆太 (著)

~それでも、あなたは自分のお子さんにスマホを持たせますか?~ かなり衝撃的なタイトルの本に出くわしました。しかも日常で無 意識に気にはなっていたテーマだけに、素通りする訳にはいきま せん。著者は、あの【脳トレ】ブームを巻き起こし一斉を風靡し た医学博士の川島 降太氏です。仕事柄、最近の塾生達の学力低下 の一因に、どうしてもスマホの無い時代の卒塾生を想い比べ、鑑 み紐づけてしまうのは、短絡的と責められても仕方無いのだが、 現代文明の象徴的存在であるスマホを、日常的に扱う世代の子供 達と接しながら、危機感を覚えるのは私だけでは無かったという 安堵感があったのは、事実否めなかった。スマホの功罪を正面か ら論ずる気は毛頭ないが、テレビの登場でテレビの観過ぎやその 影響等、或いは、ゲーム器の出現とともに論じられた、ゲーム脳 の云々等、時代の変遷と共に論じられた内容やテーマに、さほど 程度の差は無かろうと…。要は、利用の仕方や管理能力の如何で の問題に過ぎないで有ろうと思っていたのだが、街中や電車や、 公共の場所で有ろうか無かろうかお構いなく、現代人がスマホを 手にする光景を日常的に目の当たりにしていたら、やはりスマホ は、その身近さや携帯性と、これまでには無い機能の拡張性から、 テレビやゲームとは一線を画した側面にも注視するべきかもしれ ない。本書は、7万人を超える子どもたちを対象に、数年間にわた る大規模調査の結果を基に、スマホやアプリの使用がもたらす影 響を解明し、そのリスクを正面から論じた衝撃のレポートであり、 特に、子ども達による長時間使用の危険性や成績への影響につい て、詳細なデータを駆使しながら分析し、そして未来を危惧する、 全保護者必読の一冊として、一読していただきたい、気になる一 冊である。大人も快楽の管理は困難だから、ましてやその中毒性 の危険と相関にある子供のスマホを再考するキッカケになれば、 子供との相互理解も一層深まるのでは…?